

高齢者介護施設のための結核対策マニュアル（モデル）」の活用状況のアンケート実施結果について

広島県感染症・疾病管理センター

実態調査の概要

1 調査の目的

令和3年に策定した、「高齢者介護施設のための結核対策マニュアル(モデル)」について、県内の高齢者介護施設等における活用状況を調べ、今後の高齢者結核対策事業の参考とする。

2 対象者

「高齢者介護施設等における結核対策マニュアル(モデル)」を送付した、広島県老人保健施設協議会の加盟施設及び広島県老人福祉施設連盟の加盟施設351施設。

3 調査方法

インターネットのアンケートフォームにより回答。

4 調査期間

令和4年7月7日(木)～令和4年7月29日(金)

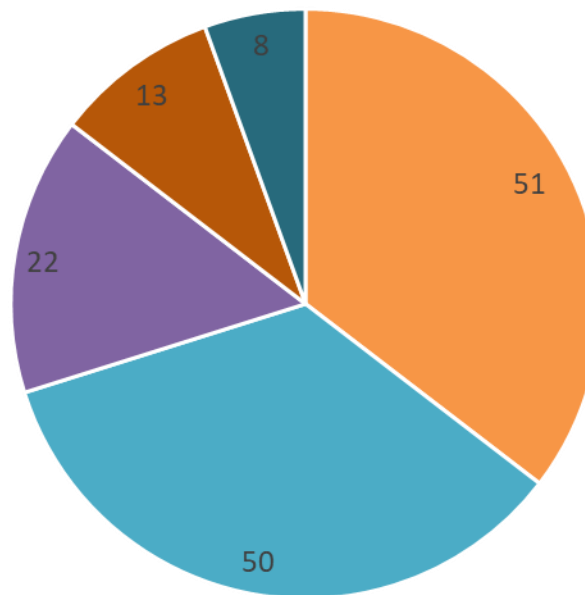
アンケート回答率

【全体】 144施設／351施設 回答率41.0%

【施設の種類の種類】

介護老人福祉施設	51施設
介護老人保健施設	50施設
軽費老人ホーム	22施設
通所介護事業所(デイサービス)	13施設
養護老人ホーム	8施設

施設の種類の種類



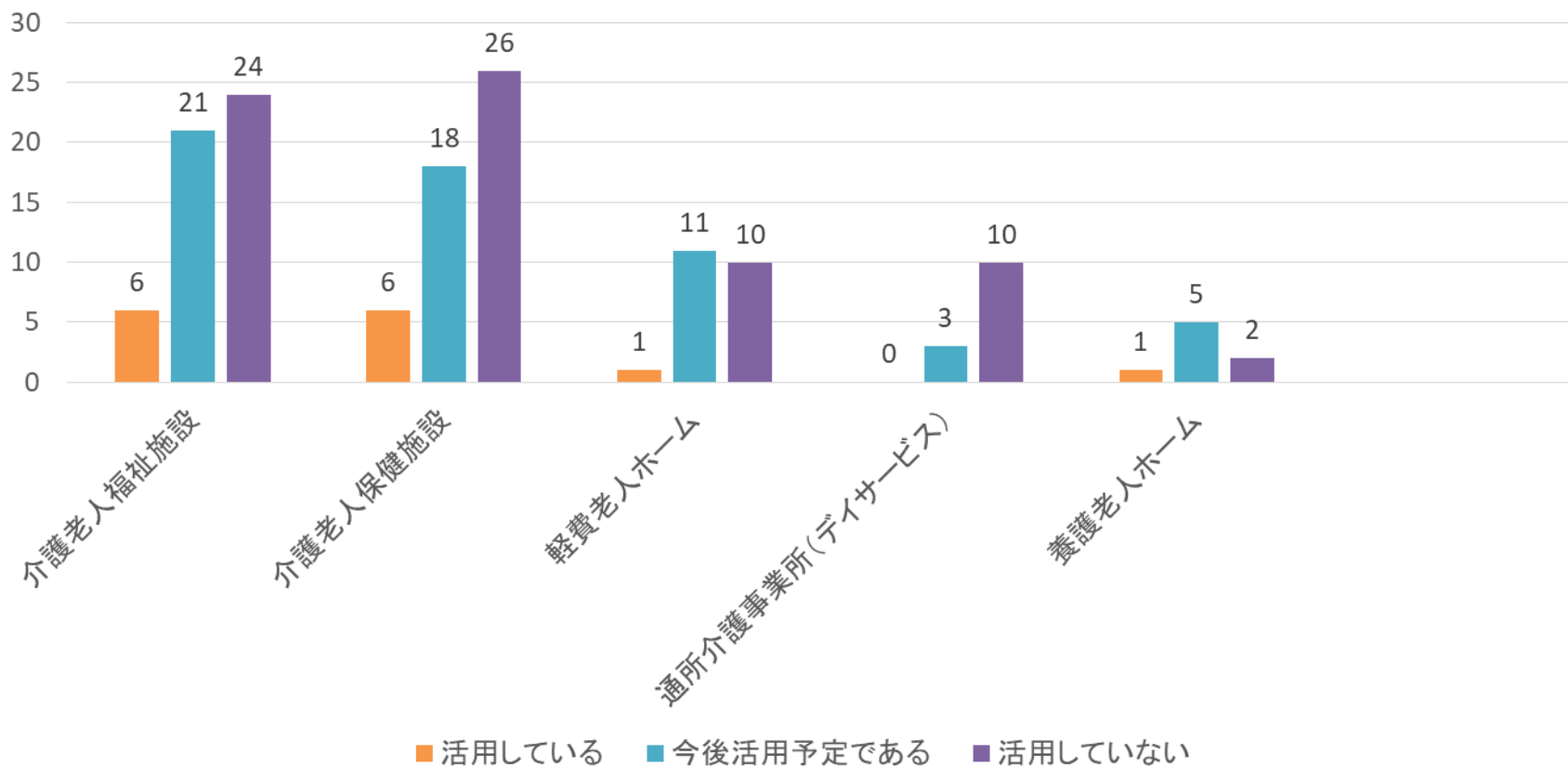
■ 介護老人福祉施設
■ 軽費老人ホーム
■ 養護老人ホーム

■ 介護老人保健施設
■ 通所介護事業所(デイサービス)

調査結果 ～マニュアルの活用状況①～

回答施設のうち、マニュアルを活用している施設
【9.7%（14施設/144施設）】

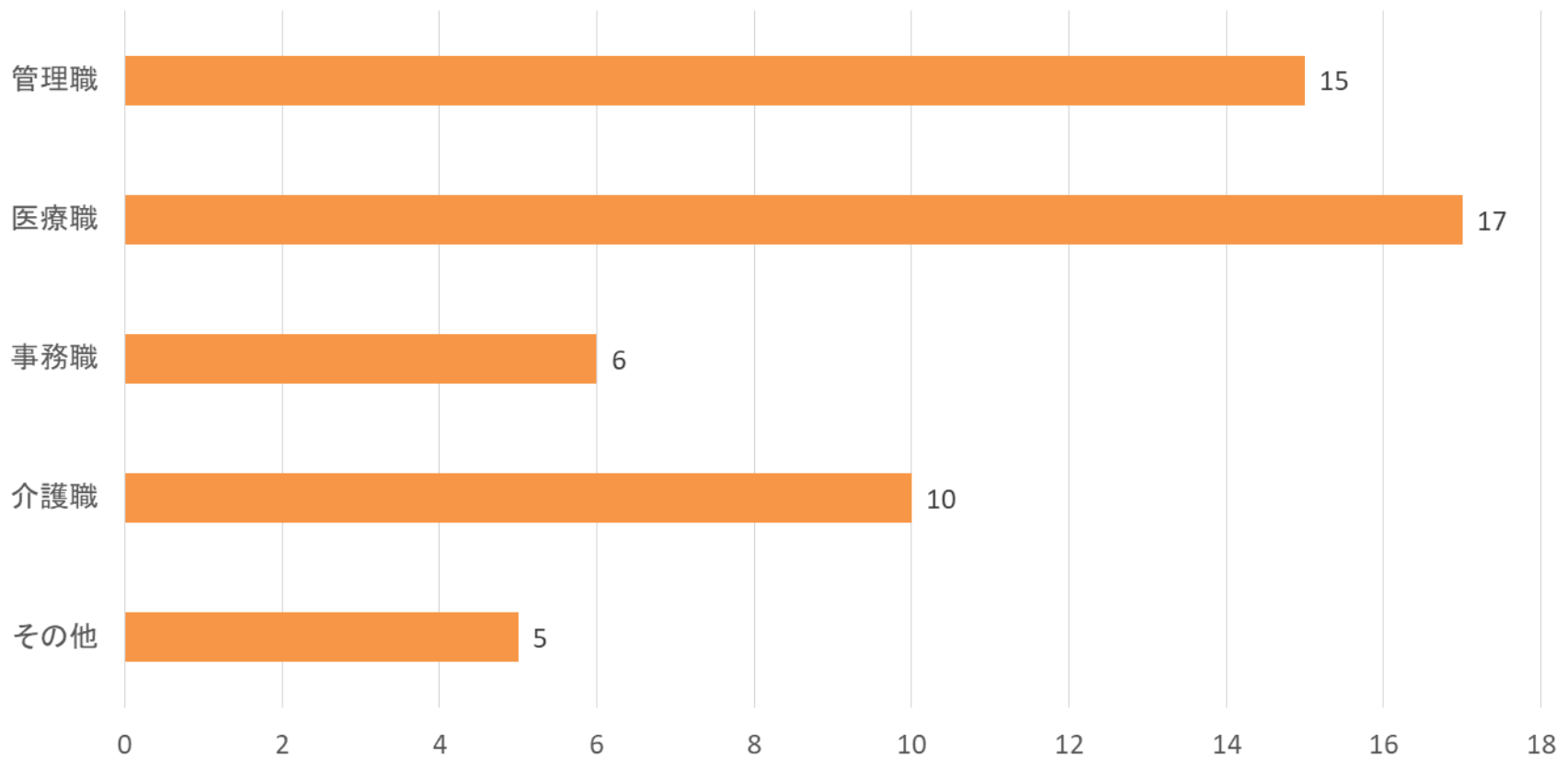
施設別活用状況



調査結果 ～マニュアルの活用状況②～

実際に活用している方の職種について

職種(複数回答)



調査結果 ～マニュアルの活用状況③

○マニュアルを使用している施設のうち、施設で結核対策に取り組む上で参考になったと回答した施設の割合

〔 参考になった 81.5% 〕
〔 どちらでもない 5% 〕

参考になった内容	
全ての内容	4
管理体制	2
利用者の定期健康診断による健康管理	5
利用者の日常観察による健康管理	2
各種様式	1

調査結果 ～実際の活用場面について～

- 職員を対象とした研修会の資料として活用している。
- 血痰や長引く咳嗽の患者，MAC感染症の方に対して指針に依拠している。
- 毎年1回の胸部レントゲン撮影，又咳症状が2週間以上続く場合等において検査の必要があり，マニュアルに沿って，その都度，嘱託医の指示を受けている。
- リスクマネジメントの参考資料として，又施設内研修の参考資料として使用し，施設研修を開くなかで，内容のすり合わせに活用している。
- 職員，入所者の健診や日々の健康観察に活用している。
- 職員がいつでも回覧できるようにしている。
- 入所時や定期健康診断で結核の有無を確認しており，その際に活用している。
- 入所時や定期的な胸部レントゲン検査でチェックしている。また結核の既往がある方には喀痰検査や血液検査を追加している。
- 利用者や職員の結核予防のために定期健康診断を受けている。

調査結果 ～どちらでもないと回答された理由～

- 運用していない。
- マニュアル自体を知らなかった。
- 結核患者が発生しなかった。
- 結核患者さんの対応を未だに経験していないので、予測的な計画などが難しい状況にある。

調査結果 ～マニュアルを使用しての感想・意見～

- わかりやすくまとめがあり、容易に理解することができました。
- 実際に結核罹患者が出現したので、振り返り作業の資料として活用しました。
- 役に立ちました。
- 結核対策として実際に参考にさせて頂きました。
- わかりやすく今後もマニュアルとして活用していきます。
- 症状、対応、報告様式等に沿っているので分かりやすい。
- 色々参考になり良かったです。
- 発生していないため分からない。
- 利用者に感染者があった時に参考にした。
- 流れが良くわかる解説で使いやすいです。

調査結果 ～本県の高齢者結核対策についてのご要望及びご意見-1～

- 今後MAC感染症の方が増加していきませんが、その対策について詳細をお願いします。
- 引続き、最新の状況を盛り込んで、適宜、提示していただけると助かります。
- マニュアルの見直し等検討するのにたたきだいがあるのは、助かります。
- 結核患者が実際陽性になったケースあり。マニュアルモデルを一部活用した(接触者名簿, 消毒等対処方法)。結核研修にも利用したい。
- 老健のマニュアルを見ながら、ただ現在年1回の健診で確認。書面ではあるが実際に活用まで至っていないため、このような回答になる。
- 新型コロナの感染予防のことばかりで、結核対策まで考えられていないのが現状です。
- 9月の結核予防週間には、パンフレット送付をありがとうございます。この時期が来ると、結核予防についてパンフレットを見ながら話をしております。実際結核の利用者さんがいらっしゃらないので、結核対策マニュアルを活用できておりません。結核はまだある病気ですので注意していきたいと思います。

調査結果 ～本県の高齢者結核対策についてのご要望及びご意見-2～

- ご示し頂いたマニュアルは施設のマニュアル綴りに編綴されています。利用者、職員の定期健診にて結核検査を実施しています。今後感染対策委員会を通じてマニュアルを職員に周知していきたいと思います。
- 入居者が重症化しています。現在の職員基準では、多様な支援が困難です。マニュアルがあっても実際に行えるか、心配しております。今後は可能となるように改善します。
- 在宅の利用者で寝たきりのお年寄りが通院することが大変難しく、結核やコロナなどの訪問診療されるドクターが少ないのが現状です。また、家族の対応や、施設の受け入れが難しいケースがありました。県北地域での取り組みが分かる、事例集などを提供していただければ助かります。
- マニュアル作成大変助かります。今後、何かあれば活用していきたい。
- 感染対策マニュアルの中に結核について載せている。結核の予防・症状を研修時に伝えている。
- 結核予防の補助金の手続きをもう少し簡素化していただきたいです。